

## 第10回 一関市乾しいたけ品評会の開催について

### 1 はじめに

一関市乾しいたけ品評会は、東京電力福島第一原子力発電所事故後、令和3年まで開催が見送られてきました。関係者一丸となって再開に向けた取組を重ねた結果、今年、記念すべき第10回を迎えることができました。

### 2 審査会

審査会は、令和6年5月29日に一関地方森林組合の東磐木材流通センターで行われました。5銘柄に計41点（天白どんこ3、茶花どんこ15、どんこ4、こうこ10、こうしん9）が出品されました。

一関農林振興センター所長が審査委員長となり、関係機関の職員5名と審査、品柄ごとに優等賞、1等賞、2等賞、3等賞、奨励賞を決定しました。



審査会の様子

### 3 褒賞授与式

褒賞授与式は、令和6年6月1日に、一関市役所で行われました。

令和3年に品評会が再開されてから初めての開催となります。

式には、優等賞と1等賞の受賞者が出席し、賞状と副賞が贈られ、入賞者を称えました。



褒賞授与式の様子

### 4 展示会・販売会

褒賞授与式と同日、JA ファーマーズいわて平泉で展示会・販売会が開催されました。品評会の入賞作品の展示をしながら、品評会に出品された乾しいたけやほだ木の販売、乾しいたけの試食会及び乾しいたけレシピの配布が行われました。

審査会に出品されたものを、そのまま販売するなどの工夫を行い、昨年と比べて約142%の売上増となりました。



展示会・販売会の様子

### 5 おわりに

今回で記念すべき第10回を迎え、展示会・販売会も大いに盛り上がりを見せました。今後も関係機関と連携し、産地復興に向けて乾しいたけのPRに取り組んでいきます。